

# 榎谷君(久慈) 85キロ級 5位

## 島根インターハイ「重量挙げ競技」

島根県出雲市で行われた全国高等学校総合体育大会、通称島根インターハイの重量挙げ競技で、榎谷伸行君(久慈工三年)が堂々の五位に入賞しました。

島根インターハイには全国から約一万五千人の選手が参加。重量挙げは体重別に九つの階級で競い合いました。85キロ級に出場した榎谷君は、トータル242・5キロ(スナッチ110、ジャーク132・

5)をマークしました。

### 国体で雪辱誓う

榎谷君は、本大会ではトータルで自己ベストを10キロも下回っての5位に入賞。左手首を負傷しました。「気持ちの持ち方と体調管理が難しかったです」と反省する榎谷君。吉田新一監督(三宅)も「今年の暑さで、大会に行く前にへばっていました」と予想外の暑さで大会までの体調管理が

難しかったことを悔やんでいました。

榎谷君は自分がここまで成長した理由を「気持ちと根性と努力です」ときっぱり。吉田監督は「榎谷は練習に取り組む姿勢が立派ですし、運動能力も高いです。筋力のバランスもいいですので、この競技は彼にぴったりでないでしょうか」と全国レベルまで成長した理由を話し、「何よりいい仲間恵まれてます」と良き部員たちの存在も理由にあげていました。

十月末に埼玉県で行われる国体に向け、「榎谷は間違いなく全国レベルです。練習量も全国を狙う練習をしています」と吉田監督。一方では「国体では上位を狙います」と静かに闘志を燃す榎谷君。これまでともに努力を重ね、良き指導者として絶対の信頼を寄せる吉田監督に「だからついて行くんです」と話す榎谷君の言葉に、国体に向け、信頼する吉田監督とともに雪辱を誓う姿がありました。



賞状を手にする榎谷伸行君(左)と吉田新一監督(右)

## 真夏にアタック

### 普代浜で初のビーチバレーボール大会



今年初めて普代浜で開催されたビーチバレーボール大会

普代浜ビーチバレーボール大会(村バレーボール協会主催)は八月八日、普代浜海水浴場で行われました。

普代浜の名物イベントにしようとして、今年初めて開催。久慈地区や八戸市から十二チーム、約七十人が参加しました。砂浜には三コートを設置。

白い砂が鮮やかな砂浜で、豪快なアタックや身を投げ出したのレシーブなど選手は砂まみれになりながら、懸命にボールをつなぎ、ビーチバレー大会を楽しみました。

県協会の森田(はじめ)会長は「県外からも参加してくれてよかったです。これからもたくさんの人に参加して欲しいです」と呼び掛けていました。熊谷次朗さん(三宅)は中央区は「せっかくなので盛砂浜があるので、普代浜ビーチバレーをこれからみんなで盛り上げていきたいです」と話していました。

- 上位入賞チームは次のとおりです。
- ①久慈クラブA(久慈市)
  - ②八戸東OB2(八戸市)
  - ③八戸東OB1(八戸市)